

がん治療の“今”がわかる専門情報誌

愛知県がんセンター

がんセンター

NEWS

Aichi Cancer Center
NEWS

2024年
1月
vol.87

発行 愛知県がんセンター Tel. 052-762-6111(代)

今号のニュース

名古屋大学と「連携・協力の推進に関する基本協定」を締結(2ページ)

研究所報告会(2ページ)

患者満足度調査から見えること 今後の改善に向けて2023(3ページ)

病院トピックス

緩和ケア部 部長 下山 理史

緩和ケアはいつでも受けられます(4ページ)

研究所トピックス

システム解析学分野 研究員 郭 中樑

個別化医療における人工知能の活用(5ページ)



【栄養管理部おすすめメニュー】
チョコレートムース(4ページ)

【シリーズ: とうろく医探訪】No.30
内科・消化器内科 平松クリニック 院長: 平松 拓弥 先生(6ページ)

【イベント・講座インフォメーション】

薬物療法部 谷口先生 NHK「きょうの健康」に出演(7ページ)
胃がん治療の一般向け講演会開催(7ページ)
公開講座年間スケジュール(7ページ)

名古屋大学と「連携・協力の推進に関する基本協定」を締結

運用部 経営戦略課 企画・経営グループ 主事 竹山 佳希

次世代のがん予防と医療の創出に向けた取組をより一層推進していくため、愛知県と名古屋大学との間で「連携・協力の推進に関する基本協定」を締結しました。名古屋大学とは、2018年に医学系研究科との間で連携・協力に関する協定を締結し、共同研究や人材育成などに取り組んできました。

このたび、医学系以外の分野で新たに協定を結ぶことで、愛知県がんセンターと名古屋大学との連携・協力体制が強化され、相互の人材と研究開発力を最大限発揮できる体制が構築されることが期待されます。

【主な連携・協力事項】

- (1) 共同研究に関する事項
- (2) 研究者の研究交流を含む相互交流に関する事項
- (3) 人材育成の推進及び相互支援に関する事項
- (4) (1)～(3)までに掲げるもののほか、本協定の目的遂行上、愛知県がんセンターと名古屋大学が必要と認める事項



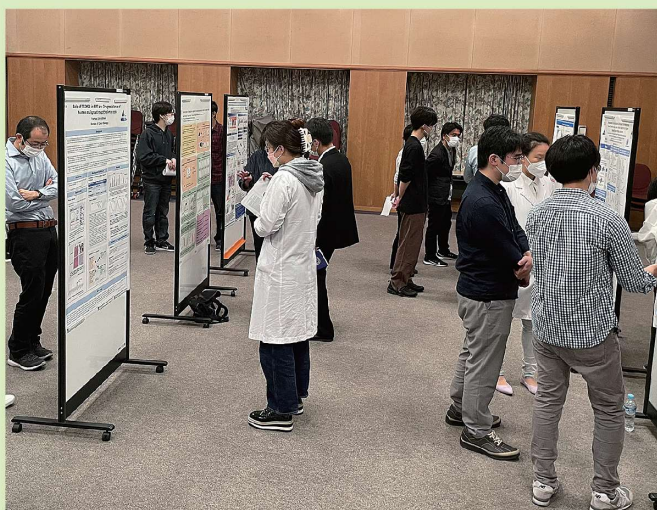
締結式の様子

研究所報告会

がん情報・対策研究分野 分野長 伊藤 秀美

2023年10月19日に研究所報告会が開催されました。今年は、分野長による各分野の紹介のポスターセッションと、研究所員によるポスターおよび口頭での研究成果発表という形式でした。午前中のポスターセッションでは24の研究テーマが披露され、詳細に記されたポスターを基に活発な討論が行われました。午後の部では、予め所員の投票によって選ばれた7名による口頭発表が行われ、どの発表も丁寧に準備され、堂々としたものでした。報告会の締めくくりとして、参加者の投票により、分子診断TR分野の阿部雄一主任研究員が優秀口頭発表賞を、がん病態生理学分野の藤下晃章主任研究員が優秀ポスター発表賞をそれぞれ受賞しました。

この報告会を通して、日々の研究成果を所員間で共有することで、所内の交流を深め、共同研究を促進する一助となることを期待しています。



ポスターセッションの様子

患者満足度調査から見えること 今後の改善に向けて2023

運用部 経営戦略課 医事グループ 主事 村井 美月

愛知県がんセンターでは、安全で安心な医療サービスを提供するため、患者さんにご協力いただき、毎年「患者満足度調査」を行っております。今年度は外来を10月24日、26日、入院を10月24日～26日に実施しました。その結果をお知らせします。

1.調査件数

【外来部門】 配布枚数:300枚
回収数:262件(回答率:87.3%)

【入院部門】 配布枚数:300枚
回収数:196件(回答率:65.3%)

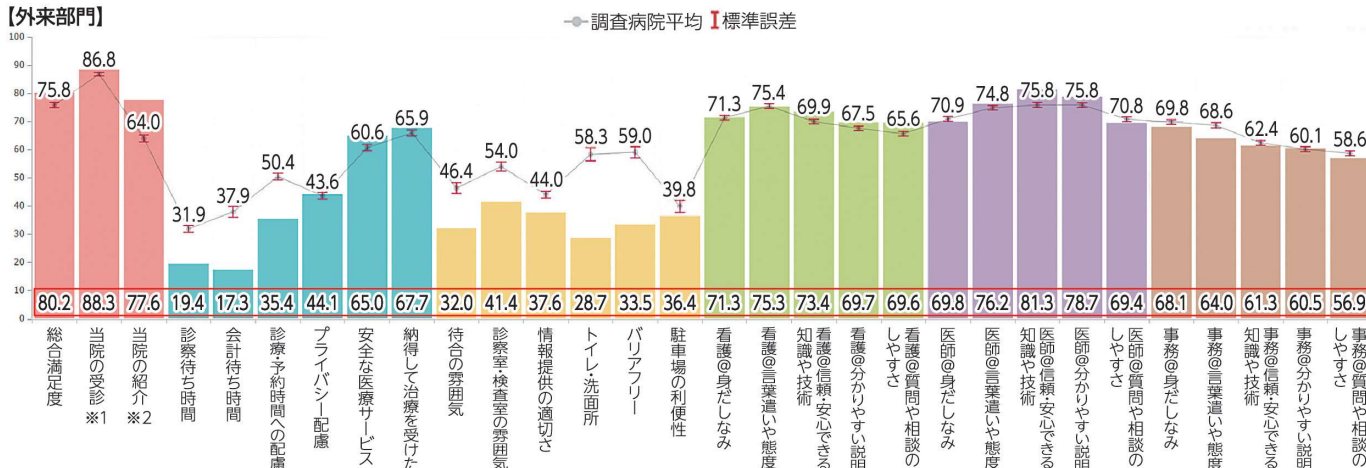
2.調査結果

1)総合的に当院を100点満点で評価すると何点ぐらいになりますか。 ①外来部門 83.7点 ②入院部門 85.7点

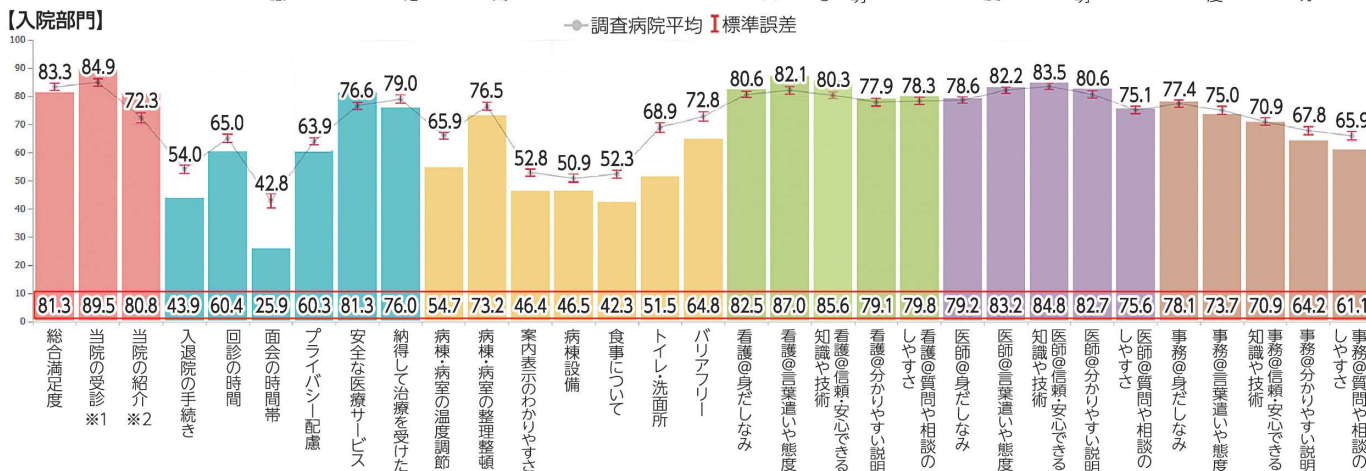
2)各項目の満足度ポイントについて

- ・各設問を「非常に満足(はい)」「満足(どちらかというとはい)」「普通」「やや不満(どちらかというといえ)」「不満(いいえ)」の5段階にて評価いただき、「非常に満足(はい)」「満足(どちらかというとはい)」と回答した方の割合を満足度ポイントとして算出しています。
- ・グラフ下方の数値が当院の満足度ポイントです。

【外来部門】



【入院部門】



※1次回も当院を受診したいですか。※2当院を他の方へ紹介したいと思いますか。

3.総評

「患者満足度調査」にご協力いただきありがとうございました。本調査は当院が患者さんの立場に立った安全で安心な医療サービスを提供できているのか、多くの患者さんのご意見をいただく貴重な機会となっております。

今年度は、他病院との比較ができるようになりました。医師・看護師の「信頼・安心できる知識や技術」や看護師への「質問や相談のしやすさ」については、同規模病院と比較して高い評価をいただきました。しかし、外来部門では「待ち時間への対策」、入院部門では「入退院の手続きの煩雑さ」や「面会時間」など、まだまだ取り組みが不十分であることを再認識しました。いただいた貴重なご意見、調査結果をもとに、今後も改善に取り組んでまいります。(患者サービス委員会委員長 向井末年子)

ホームページにおいても結果をご覧ください。 <https://cancer-c.pref.aichi.jp/site/folder1/1255.html>



緩和ケアはいつでも 受けられます

緩和ケア部 部長 下山 理史



緩和ケアは治療できなくなったら受けるものとか、緩和ケア病棟やホスピスで受けるものと思っ
ていらっしゃるかもしれませんが。緩和ケアは、診断
を受ける前から治療を受けている間、そして人生
の最終段階まで、ずっと皆さんの支えになるもの
です。診断でつらい思いをされたとき、治療の影響
で様々な症状を抱えているとき、治療終了後しん
どい思いをされているときなど、いつでもご利用
いただけます。

緩和ケアは専門家からでなければ受けられない
と思っ
ていらっしゃるかもしれませんが。診療・ケア
に携わる誰からでも受けられる基本的症状緩和や
相談などから、緩和ケアの専門家が一緒に取り組
まないと難しい症状緩和や治療・ケアの決定に関

する支援、家族ケアなど幅広く対応しています。医
師、看護師、薬剤師などの職種の人たちも、皆さん
の悩みや苦痛を聴きたいと考えています。緩和ケ
アでは皆さんの困りごとを解決すべく対応いたし
ます。

緩和ケアは主治医の先生にお願いしないと受診
できないと思っ
ていらっしゃるかもしれませんが。受
けたいと思ったときはもちろん、いつでも誰か
らでも相談していただけます。

私たちは、いつでも皆さまからのご相談に対し、
真摯に取り組みます。

困りごとがありましたら、いつでも緩和ケア科
あるいは、緩和ケアセンターにご相談ください。



栄養管理部おすすめメニュー

調理師：滝澤 幸二 管理栄養士：嘉津山 瑞恵

「チョコレートムース」

材料(5人分)

- ★チョコレート 100g
- ★牛乳 300ml
- ★ゼラチン
パウダー 7g
- ★生クリーム 100ml



作り方

- ① チョコレートを刻む。
- ② 耐熱ボールに牛乳を入れ、電子レンジ
600Wで4分温める。
- ③ ②にゼラチンパウダーを入れて溶かす。
- ④ ①も入れて、まぜて溶かす。
- ⑤ 生クリームも入れてまぜる。
- ⑥ こして器に入れて、冷蔵庫で
冷やし固めれば出来上がり。

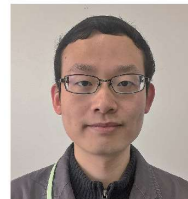


お好みでトッピング
してもいいですね。
冬のデザートに
ぴったりです。



個別化医療における 人工知能の活用

システム解析学分野 研究員 郭 中樑



がん免疫療法の一つであるTCR遺伝子改変T細胞輸注療法(TCR-T療法)では、患者さんから採取したT細胞に、人工的に作成したがん細胞特異的なT細胞受容体分子(TCR)を導入し、再び体内に戻すことで、がん細胞を効率的に認識し、攻撃できるようにする治療法です(図1)。しかし、この治療法を効果的に行うためには、患者さんのがん細胞にあわせてTCR分子を設計する必要があります。

現在、実験的にがん細胞に対するTCRの結合力を測定する手法がありますが、多数の候補を試すのには時間と費用がかかるため、個別化医療への適用が難しいです。そこで、私たちは人工知能を利用

し、タンパク質同士の結合力の強さを予測する手法を開発しました。この手法を発展させ、最終的な実験の前に、がん細胞に対するTCRの結合力を見積もることができれば、迅速かつ低コストで、個人に合わせたTCR分子の設計が可能になることが期待されます(図2)。今後、人工知能で設計されたTCRについて実験で検証し、手法の有効性を確認し、TCR-T療法の個別化医療への応用を目指していきます。(腫瘍免疫制御TR分野との共同研究)

図 1

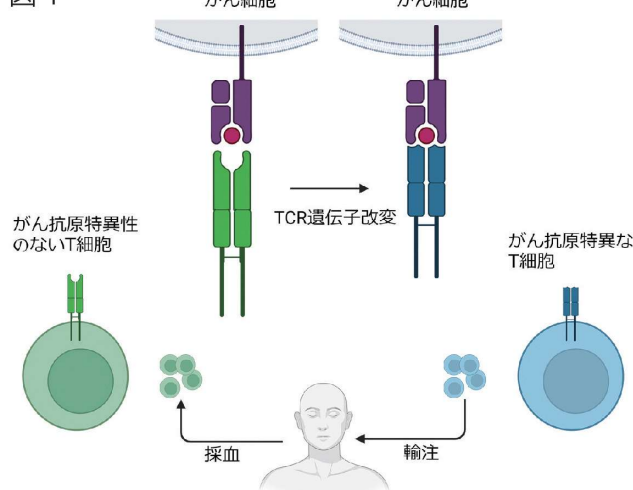


図 2

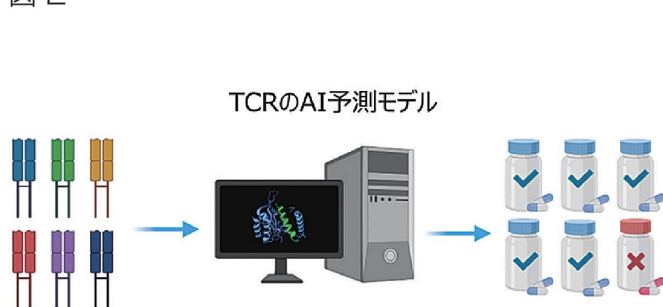


図 1: TCR遺伝子改変T細胞輸注療法(TCR-T療法)

図 2: 人工知能モデルを利用したTCR結合力の予測と設計

愛知県がんセンターへの 寄附金についてのお知らせ

愛知県がんセンターでは、医療体制の充実や研究促進のため、寄附金の受け入れをしております。いただきました寄附金につきましては、がんセンターの医療・研究機器や設備の充実、がん克服に向けた研究推進などに使用いたします。皆さまのご理解、ご厚志をお寄せいただきますようお願いいたします。

寄附・アンケートについてのお問い合わせ先

愛知県がんセンター運用部経営戦略課企画・経営グループ
〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号
電話/052-762-6111(代) FAX/052-764-2963
最終面右上に掲載のホームページアドレス、QRコードをご覧ください

アンケートのお願い

がんセンターNEWSの誌面を魅力的なものにするにあたり、皆様の貴重なご意見を参考にしたいという考えから、読者アンケートを実施することになりました。

たいへんお忙しいところ誠に恐縮ではございますが、皆様からのご回答を、心よりお待ち申し上げております。

アンケートの回答はこちらから

※アンケートは5分程度でお答えいただけます。
※アンケートの締切は、4月30日(火)までとなります。

▼▼▼PCの方ははこちらから▼▼▼



[https://cancer-c.
pref.aichi.jp/ques/
questionnaire.
php?openid=31](https://cancer-c.pref.aichi.jp/ques/questionnaire.php?openid=31)

スマートフォンの方は

▼▼▼こちらから▼▼▼



平松クリニック 院長:平松 拓弥 先生

当院「平松クリニック」は1999年10月に名東区若葉台に開院しました。私は2021年4月より院長に就任いたしました。開院当初からのクリニックの理念である「人に優しい医療」を継承し、患者さんの苦痛や不安を軽減できるような医療の提供に努めるよう、心がけております。

当院は内科・消化器内科を標榜しております。内科として日々の体調不良や、定期的な管理が必要な生活習慣病(高血圧、脂質異常症、糖尿病など)の診察はもちろん、健康診断、各種がん検診も行っております。また、専門とする消化器内科領域の診療や、上部消化管内視鏡(胃カメラ)や腹部超音波検査(腹部エコー)といった検査も行っております。

当院は愛知県がんセンターの比較的近隣に位置していることもあり、これまでも数多くの患者様をご紹介させていただいております。いつも正確かつ高度な医療を提供されているがんセンターの皆様には大変感謝しております。がんセンターでの精査や治療の後に、再び当院に通院していただくことも多く、中部地方を担うがん専門病院でありながら地域連携も大切にいただいていることに、大変有難くかつ心強く感じております。

これからも地域の皆様が安心して受診できるクリニックを目指して精進しますので、どうぞよろしくお願いいたします。



医療機関情報



医療法人

平松クリニック



診療科目 内科・消化器内科

電話 052-760-6023

所在地 〒465-0015
愛知県名古屋市名東区若葉台204ホームページ <https://hiramatsu-c.com/>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	●	●	/	●	●	●	/
16:30~19:00	●	●	●	●	●	/	/

●診療日 / 休診日

上社循環バス11系統(じゅんかん右/左廻り)
若葉台バス停すぐ編集
後記

第30回は名東区若葉台にある、医療法人平松クリニック、平松拓弥先生です。ゆるやかなカーブの屋根と赤茶色の石張り壁が、モダンな印象と牧歌的な雰囲気を出しており、中に入ると、落ち着いた明るい待合室が、患者さんの緊張をほぐしてくれるようです。内科・消化器科を中心に健診等にも対応し、地域のかかりつけ医として、1999年の開業当初からの理念である「人に優しい医療」を継承・実践されているクリニックです。これからもよろしくお願いいたします。 y.sano



NHK「きょうの健康」に出演しました。

運用部 経営戦略課企画・経営グループ 主事 村上 海太郎

12月7日(木)NHK Eテレにて放送された「きょうの健康: 始まった がんのリモート治験」に薬物療法部谷口浩也医長が出演しました。今回のテーマである、がん領域でのリモート治験については、当センターが日本で初めて実施しており、全国的にも注目の高い取組となっています。番組の詳細については、NHKホームページをご覧ください。

https://www.nhk.or.jp/kenko/atc_1628.html



胃がん治療の一般向け講演会開催!

薬物療法部 部長 室 圭

今年19年ぶりに「患者さんのための胃がん治療ガイドライン」が発刊されました。それを記念して、胃がん治療に関する一般市民向けの講演会が、11月12日に国際医学交流センターメインホールで、web参加も可能なハイブリッド形式で開催されました(写真参照)。当センターからは、薬物療法部の室 圭 部長と谷口 浩也 医長が講演しました。



令和5年度 愛知県がんセンター公開講座(オンデマンド配信)

回	配信・申込期間	演目	演者
5	2024年 2月2日(金)12時 ～19日(月)12時	テーマ「非小細胞肺がん診療：最新知見について」 1 非小細胞肺がんに対する外科手術の進歩 2 非小細胞肺がんの術前・術後治療の進歩 3 肺がんに対する高精度放射線治療の現状 4 上昇した5年生存率を支える進行肺がんの治療	司会 呼吸器内科部長 藤原豊 1 呼吸器外科部 坂倉範昭部長 2 呼吸器内科部 清水淳市医長 3 放射線治療部 古平毅部長 4 呼吸器内科部 堀尾芳嗣医長

◇視聴料：無料（ただし、通信料は自己負担願います。）

◇視聴方法：事前申込が必要

※事前に愛知県がんセンター web 公開講座ページにある事前申込フォームよりお申し込みください。

YouTube によるオンデマンド配信です。事前申込みの方には、視聴するための URL をメールにてお送りします。都合により予告なく中止、講演内容等の変更をすることがあります。

◇視聴対象者：どなたでも事前申込のうえ、視聴できます。なお、視聴するためのインターネット環境が必要です。

公開講座の問い合わせ先

〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号
愛知県がんセンター運用部経営戦略課 公開講座係
TEL: 052-762-6111(内線2511・2521)
FAX: 072-764-2963
愛知県がんセンター web ページ(公開講座)
<https://cancer-c.pref.aichi.jp/site/folder6/3975.html>



医療連携のご案内		寄附のお願い
対応時間	月曜日～金曜日 午前9時00分～午後7時00分 土曜日 午前9時00分～午後1時00分 (祝日、年末年始を除く)	詳細は ホームページの 「寄附のお願い」を ご覧ください スマート フォンの 方は こちらから PCの方は こちらから https://cancer-c.pref.aichi.jp/site/folder17/ 
電 話	052-764-9892 (直通)	
F A X	052-764-9897 (24時間稼働しております。)	
ホームページ	https://cancer-c.pref.aichi.jp 「医療関係者の方へ」-「医療連携」をクリックしてください。	

外来診療担当表	
受付時間	午前8時30分から午前11時30分 (都合により診察医の変更あるいは休診の場合があります)
休診日	土、日、祝日、年末年始

※(SO)はセカンドオピニオン診療だけの場合に表します。 ※(初)＝(初診)・(再)＝(再診)・(非)＝(非常勤) 2024年1月1日

診療科目	月	火	水	木	金
総合初診	稲葉	原	室	堀尾	田近
消化器内科	原(初) 田中(初) 奥野 田近(SO)	原 田近 山田(初) 桑原	原 羽場 田近(SO) 伊藤	丹羽(初) 水野 奥野 田中 伊藤<午前>(初)	田近(初) 水野 山田(初) 桑原 羽場 田中/山田<午後>(SO)
呼吸器内科	渡辺(初) 山口(再) 堀尾(再)	藤原(初) 山口(再) 渡辺(再) 松澤(初)	清水(淳)(初) 藤原(初) 松澤(再)	山口(初) 堀尾(再) 清水(淳)(再) 渡辺(再)	堀尾(初) 山口(再) 藤原(初) 松澤(再)
循環器科	木村	佐藤		木村	
血液・細胞療法	川口(初・再) 楠本(再)	鏡味(初・再隔週) 山本(一)(初・再) 楠本(初・再) 森島(SO)(非) 大野(SO)(非)	川口(再) 齋藤(初・再) 森島(SO)(非) 大野(SO)(非)	楠本(初・再) 齋藤(再) 大野(SO)(非)	山本(一)(再) 楠本(再) 齋藤(第1・3・5週)(初) 川口(第2・4週)(初)
薬物療法	安藤(初) 室(初) 舩石(初)	門脇(初) 谷口(初) 本多(初)	室(初) 本多 成田(初)	谷口(初) 門脇 舩石(初)	安藤(初) 門脇(初) 谷口(初) 成田(初)
頭頸部外科	花井(再) 寺田(第1・3・5週)(再) 別府<午前>(初・SO)	鈴木(再) 西川(第1・3・5週) <午前>(再) 別府<午前>(第2・4週)(再) 寺田<午前>(初・SO)	花井<午前>(初・SO) 岸川(再)	花井<午前>(第2・4週)(再) 寺田<午後>(第2・4週)(再) 寺田(第1・3・5週)(再) 西川(再) 鈴木<午前>(初・SO)	別府(再) 岸川<午前>(第1・3・5週)(再) 鈴木<午前>(第2・4週)(再) 西川<午後>(初・SO)
形成外科	高成/中川路 奥村	高成 奥村 丸山	高成(第1・2・3・5週) 丸山 中川路	高成 奥村 丸山	
呼吸器外科	則竹(初・再)	松井(初・再)	坂倉(初・再)	岩清水・坂倉<午前>(初・再)	瀬戸(初・再)
乳腺科	片岡(再) 小谷/遠藤(初) 澤木(再) 岩田<午後>(SO)	岩田(再) 吉村/片岡(初) 服部(再) 能澤(再)	小谷(再) 服部(初) 吉村(再) 岩田<午後>(SO)	小谷(再) 岩田(初) 能澤(再) 安藤(再) 澤木(正)(再)	服部(再) 澤木(初) 吉村(再) 岩田<午後>(SO) 片岡(再)
消化器外科	檜垣<午前> 安部 伊藤(誠)(第1・3・5週) 三澤(第2・4週) 木下(敬)(第1・3・5週)	三澤 木下(敬) 奥野(正)	小森(康司) 伊藤(友) 清水(泰)	夏目 伊藤(誠) 大内 安部(初)	佐藤 安部<午後>(SO) 浅野(初) 藤枝
整形外科・ サルコマーセンター外来	濱田(初) 筑紫(初) 吉田(雅)(初)	筑紫(初)	吉田(雅)(初)		濱田(初)
脳神経外科	灰本<午後>		大野	灰本	大野
泌尿器科	小島(初) 加藤 田中		小島 加藤(初) 北野	担当医(初)	北野(初) 加藤 田中(初)
婦人科	森(初)	鈴木(初) 渡邊 小島(初)	安井(初) 小島(初)	鈴木(第1・3・5週)(初) 森(第2・4週)(初) 森(第1・3・5週) 安井(第2・4週)(初)	渡邊(初)
放射線診断科	稲葉(初) 村田	今峰	稲葉(初) 山浦	佐藤	稲葉 加藤(弥)
放射線治療科	古平(初) 立花(再) 小出(再)	古平(再) 立花(初) 小出(再) 橋本(再)	古平(再) 立花(再) 橋本(初)	古平(再) 小出(初) 橋本(再)	古平(初) 立花(初) 小出(初) 橋本(初)
精神腫瘍科	小森(康永)(予約のみ)	小森(康永)(予約のみ)	小森(康永)(予約のみ)	小森(康永)(予約のみ)	小森(康永)(予約のみ)
緩和ケア科	下山	下山	下山	下山	下山 長谷川(非)
ペインクリニック			木村<午後>(非)		
遺伝カウンセリング	井本	井本	井本	井本	井本
がんゲノム外来	能澤	衣斐	能澤	新津	

※現在在、当院受診中の患者さんのみ受け付けております。					
糖尿病外来	細川<午後>			細川<午後>	
腎臓内科				担当医<午後>	
皮膚科	森	森	堀崎(非)	森	
眼科		立川<午前>(非)			立川<午後>(非)
リンパ浮腫		鍋谷<午前>		中川路<午前>	
※再診予約制：診察券をお持ちの方は、診察予約をしてください。052-764-2911 (直通) 午前9時～午後5時 (土・日・祝・年末年始を除く)					
※セカンドオピニオン外来は、全科で対応しています。(完全予約制・自由診療)					

★公共交通機関のご案内

○地下鉄利用

名城線「自由ヶ丘駅」2番出口から徒歩7分

○市バス利用

基幹2系統・星丘11系統「千種台中学校」下車徒歩3分

★車でのアクセスのご案内

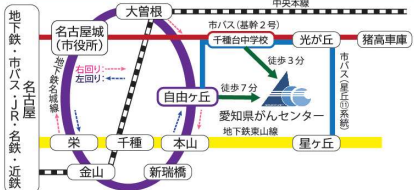
●一般道路

本山交差点から北へ約7分、平和公園の北西

●高速道路

東名高速道路「名古屋IC」から西へ約15分

名古屋高速「四谷出口」から北へ約10分





愛知県がんセンター

第87号 2024年1月発行

〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号 TEL052-762-6111(代)

ホームページ: <https://cancer-c.pref.aichi.jp>

編集: 運用部 経営戦略課 企画・経営グループ

「がんセンターNEWS」に関するご意見・ご感想はmail:kohonews@aichi-cc.jpまたはfax: 052-764-2963にてお寄せください。

なお、個別の返答は致しかねますので予めご了承ください。



がんセンターNEWSは古紙配合再生紙を使用しています。